

高大を連携した英語教育における論理的思考力育成に関する研究

Connecting high school and university English education systems in developing logical thinking skills

服部 孝彦¹, ティモシー ライト², グレゴリー ジョンソン³, 高野 成彦⁴, ローレンス カーン²
Takahiko Hattori¹, Timothy Wright², Gregory Johnson³, Narihiko Takano⁴, and Lawrence Karn²

¹大妻女子大学英語教育研究所, ²大妻女子大学社会情報学部, ³大妻女子大学比較文化学部,
⁴大妻女子大学教職総合支援センター

キーワード：論理的思考力, 高大連携, 英語教育

Key words : Logical thinking, Connecting high school and university, English education

1. 研究目的

本研究の目的は次の3つである。第1に論理的思考力をどうとらえるかについて考察する。第2に論理的思考力にかかわる高校生と大学生の現状について、高校と大学の教員がどのような問題意識を持っているか、また高校生と大学生が感じている課題について整理する。第3に整理した課題を踏まえて高大を連携した論理的思考力の育成に資する英語学習教材と指導法を開発することである。

2. 研究実施内容

2.1. 研究の学術的背景

2015年に経済協力開発機構(OECD)が実施した学習到達度調査(PISA)の調査結果が2016年12月6日に公表された。PISAは3年毎に行われる義務教育終了段階(15歳児)を対象とする国際学習到達度調査で、これまでに身につけてきた知識や技能を、実生活の様々な場面で直面する課題にどの程度活用できるかを測るものである。日本では高校1年生が調査対象となる。PISAは科学的リテラシー、読解力、数学的リテラシーの3分野に分れている。2015年はOECD加盟35か国、非加盟37か国・地域の約54万人が参加した。日本は科学的リテラシーと数学的リテラシーの分野においては国際的に極めて高い位置にいる。しかし読解力については平均得点が高い上位グループにはいるものの他の2分野に比べると得点は低い。読解力はreading literacyの訳語で、書かれたテキストを理解し、利用し、熟考することが求められる。PISAではテキストに基づき自らの意見を論理的に記述する出題も多い。当然のことながら論理的思考力が問われるのである。

最近では日本人の論理的思考力育成が求められているが、その背景にはグローバル化、情報化などの時代の流れがある。変化の激しい時代にあつて、主体的に判断し、論理的に意見を述べる力が必要である。平成元年版の高等学校学習指導要領では国語科の目標に「思考力を伸ばし」という文言がある。現行(平成11年)版の学習指導要領においても論理的思考力、表現力の重要性が強調されている。次期学習指導要領においても論理的思考力を育むことが強調されている。今回のPISA調査の結果を受けて、日本の学校教育において論理的思考力重視の傾向は益々強まっていくといえる。

ビジネスの世界でも論理的思考力は近年重要視されるようになってきた。日本人ビジネスマンの論理的に考える力が不十分であるという指摘はよく耳にするが、日本の学校教育で論理的思考力の育成はあまり扱われていないのが現状である。改めてビジネスの現場で、会社が社員に対して論理的思考力育成のトレーニングを行うようになってきているのも事実である。

以上のような背景から、論理的思考力育成は必要不可欠である。またグローバル化、情報化時代における国際語としての英語の重要性は増す一方であることから、本研究では英語教育における高等学校と大学を連携した論理的思考力に焦点をあてた。

2.2. 研究内容

論理的思考力の概念は、狭義には形式論理学の諸規則にかなった推理のことであり、広義には直感やイメージによる思考に対して分析、総合、抽象、比較、関係づけなどの概念的思考一般のことである。本研究では得られた情報を分析し、自ら

の考えを筋道立てて構築するという一連の流れを論理的思考力ととらえた。具体的な研究の内容は以下のとおりである。

- (1) 研究代表者および共同研究者がとらえた大学生の現状から、論理的思考力にかかわる課題を整理した。(大学教員の問題意識に関する現状分析)
- (2) 研究協力を依頼している本学附属高等学校の教員がとらえた高校生の現状から、論理的思考力にかかわる課題を整理した。(高校教員の問題意識に関する現状分析)
- (3) 大学生が論理的思考力をどのようにとらえているのかを調査した。(大学生が感じている課題に関する現状分析)
- (4) 研究協力を依頼している本学附属高等学校の高校生が論理的思考力をどのようにとらえているのかを調査した。(高校生が感じている課題に関する現状分析)
- (5) 整理した課題をふまえ、論理的思考力育成に資する教材を開発した。(教材開発)
- (6) 開発した教材を用いて、研究代表者および共同研究者が大学の英語の授業で実践を行った。(授業構想)
- (7) 開発した教材を用いて、研究協力を依頼している本学附属高等学校で高校生を対象に研究代表者が英語の授業で実践を行った。
- (8) 実践結果をもとに、教材と授業の適否を検討し、論理的思考力の育成に資する教材と指導法について考察した。(成果と課題)

3. まとめと今後の課題

論理的思考力育成のための高大を連携した研究のために、(1) 論理的思考力の捉え方、(2) 高校生、大学生の現状から論理的思考力にかかわる課題の整理、(3) 整理した課題を踏まえ、論理的思考力の育成に資する教材開発と指導法の研究を行った。今後は、高大を連携した系統的カリキュラム開発に取り組みたい。

4. この助成による発表論文等

①雑誌論文

[1] 服部孝彦, 「大学教育におけるクリティカル・シンキング力育成に関する研究」 *The JAIAS Journal* (査読有), No. 17, 日本総合文化研究会, 2017, pp.31-41.

[2] Takahiko Hattori, Lawrence Karn, "Language

and Visual Consciousness from the Enlightenment to Today" 『大妻女子大学紀要 - 社会情報系 - 社会情報学研究』(査読無), 第 26 号, 大妻女子大学, 2017, pp.126-134

[3] Takahiko Hattori, Lawrence Karn, "The Creative Process, Memoir, and Redemption" *Journal of International Education Research*, (査読有), Volume 11, Number 1, First Quarter 2018, pp.23-38.

②学会発表

[1] Takahiko Hattori, "Building Skills for Academic English Essay Writing", 日本人類言語学会第 17 回学術大会, 2017 年 5 月 21 日, 近畿大学産業理工学部

[2] Takahiko Hattori, "Developing Critical and Creative Thinking Skills", 日本言語文化学会第 24 回研究大会, 2017 年 7 月 1 日, 大妻女子大学

[3] 服部 孝彦, 「高大接続を視野に入れたアカデミック・イングリッシュ力の育成」, 日本学校教育学会第 32 回研究大会, 2017 年 8 月 5 日, 上越教育大学

[4] Takahiko Hattori, "Teaching Academic English In The Context Of National Directives", The Clute Institute, 2017 International Las Vegas Academic Conference, 2017 年 10 月 9 日, Monte Carlo Convention Center, Las Vegas, Nevada USA

[5] Takahiko Hattori, "The Theoretical and Contextual Considerations for Japanese EFL Reading Instructions in Secondary Education" Hawaii International Conference on Education, 2017 International Conference, 2018 年 1 月 4 日, Mid-Pacific Conference Center at Hilton Hawaiian Village, Waikiki, Hawaii USA

③その他 (論理的思考力を育成するための高大を連携した公開特別講義)

[1] Takahiko Hattori, "Introduction to Academic Speaking", 2017 年 6 月 13 日, 大妻中野高等学校 (公開講義)

[2] Takahiko Hattori, "Developing Speaking Skills", 2017 年 9 月 14 日, 大妻中野高等学校 (公開講義)

[3] Takahiko Hattori, "Developing Academic English Writing Skill", 2017 年 11 月 28 日, 大妻中野高等学校 (公開講義)

[4] Takahiko Hattori, "Developing English Presentation Skill", 2017 年 12 月 14 日, 大妻中野高等学校 (公開講義)